

広島市立北部医療センター安佐市民病院を受診された患者様へ

当院では下記の臨床研究を実施しております。

本研究の対象者に該当する可能性のある方で、診療情報を研究目的に利用されることを希望されない場合は、下記の問い合わせ先にお問い合わせください

研究課題名	当院での術後感染予防抗菌薬においてβラクタム系薬にアレルギー歴がある患者に対する代替薬の現状調査
研究責任者 (所属科名)	植竹 宣江 (広島市立北部医療センター安佐市民病院 薬剤部)
本研究の目的・意義	「術後感染予防抗菌薬適正使用のための実践ガイドライン」において、術後感染予防抗菌薬は、セファゾリンなどのβラクタム系薬が推奨されており、βラクタム系薬にアレルギーの既往がある場合の代替薬は、クリンダマイシン、レボフロキサシンなどがあげられています。当院においても、アレルギーや副作用の既往がある患者さまに対して、ガイドラインを参考に代替薬を選択しています。術後感染予防抗菌薬の種類や投与量などの使用状況を把握し、より一層の適正使用を図るために、βラクタム系薬にアレルギー・副作用歴のある方に投与された代替薬の使用状況について調査します。
調査方法・研究期間	・調査方法: 電子カルテを用い後方視的に調査を行います。 ・調査期間: 2024年1月から2024年12月 ・研究期間: 倫理委員会承認後から2026年3月までを予定しています。
該当資料・データ	・対象となる患者さま: 2024年1月～2024年12月の間に、当院で全身麻酔で手術を受けられた患者さまのうち、βラクタム系薬にアレルギー・副作用歴があるため代替薬を投与された方 ・利用する情報: 投与された抗菌薬の種類、投与量、アレルギー・副作用歴、術後感染発生の有無など
個人情報の取り扱い	利用する情報から氏名等の患者さまを特定できる個人情報は削除します。また、研究成果を学会等で発表する際にも、患者さま個人を特定される情報は利用しません。
共同研究機関	なし
本研究の資金源 (利益相反)	本研究に関連し開示すべき利益相反関係にある企業等はありません
お問い合わせ先	電話: 082-815-5211 (内線) 3000 (平日 8:30～17:15) 代表者: 薬剤部 植竹 宣江
備考	